

2016年(平成28年)

8/10

NO. 1589



広報ふじさわ



藤沢市コールセンター

☎0466(28)1000

午前8時～午後9時
(年中無休)

発行日 毎月10日・25日
編集 藤沢市広報課
〒251-8601 朝日町1-1
☎0466(25)1111
FAX0466(24)5928
(休日・夜間は☎0466(25)1114)

7月1日現在の推計人口426,402人(男211,190人、女215,212人) 世帯数182,317世帯

いざというときのために 応急手当を身に付けましょう



みんなで つなげる 救命の連鎖

万が一の事故や急病のとき、救急車が現場へ駆け付けるまでのわずかな時間こそが、生死を左右する大切な時間です。市では多くの方が応急手当の技術を身に付けられるよう、救命講習を開催しています。

問い合わせ 救急救命課☎内線8164、FAX(28)6417

市民が主役です 救命の連鎖

救命の連鎖とは、事故や生活習慣病などを避ける「心停止の予防」、迅速に119番通報する「早期認識と通報」、心肺蘇生法などを行う「一次救命処置」、そして救急救命士や医師による「二次救命処置と心拍再開後の集中治療」という4つの輪のことをいいます。

1～3の輪は、一般市民によってつながれます。現場に居合わせた人が心肺蘇生法やAEDの使用を行った場合、生存率や社会復帰率が高くなることが分かっています。



救急フェア2016・キュンとするまち。藤沢 大規模救命講習

医師による講話のほか、救急隊員などから心肺蘇生法やAEDの使い方を学びます。

とき 9月10日(土)午前9時～正午

ところ 秩父宮記念体育館

対象・定員 市内在住・在勤・在学の中学生以上の方300人(先着順)

申し込み

9月2日(金)までに市内の各消防署・出張所(片瀬分遣所を除く)へ来署で
※市のホームページの「電子申請 申請書ダウンロード」からも申し込みできます



保育付き救命講習

小さいお子さんのパパ・ママのための救命講習です。保健師による講話のほか、小児・乳児に対する心肺蘇生法やAEDの使い方などを学びます。

とき 9月23日(金)午前9時～正午

ところ 保健所

対象・定員 未就学児を持つ市内在住・在勤・在学の方40人(先着順)

※保育あり(2歳以上の未就学児20人、先着順)

申し込み

8月25日(休)～9月16日(金)に救急救命課へ来庁で



主な内容

●特集 暮らしのサポートが変わります…6・7面



高齢者の皆さんがいきいきと暮らし続けるために、10月から「介護予防・日常生活支援総合事業」がスタートします。

●ロボットと共生する明るい未来……8面



市では、ロボットを活用して暮らしの中の課題を解決し、市民生活のレベル向上と地域経済の発展を目指しています。

カルチャー…2・3面、スポーツ…4・5面、公民館…7面、くらしの情報ガイド…9～11面

藤沢
するまち。
キュンと



詳しくはwebで